

# 京大麻醉科って どんなところ？

～麻醉科の研修先を探しているあなたへ～

京都大学大学院医学研究科・侵襲反応制御医学講座・麻醉科学分野

京都大学医学部附属病院麻醉科 Department of Anesthesia, Kyoto University Hospital

“



Welcome



京都大学医学部附属病院

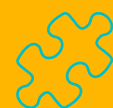
麻酔科へようこそ！



# 京大病院 麻酔科の特徴



- ◆ 多くのスタッフ、専攻医が在籍
- ◆ 多様かつ豊富な麻酔症例を経験ができる
- ◆ 集中治療やペインクリニックの研修も可能
- ◆ 学会発表や論文執筆の指導も充実



手術麻酔は  
多様、  
かつ豊富な  
症例経験



- 日本有数の手術件数（麻酔科管理年間6000例余り）
- 手術室24室（現在改修工事中！）
- 一般的な全身麻酔、心臓麻酔、帝王切開
- 生後数時間～超高齢者の手術
- 様々な特殊麻酔（肝移植、肺移植、覚醒下手術、小児心臓手術、TAVR）

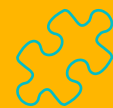
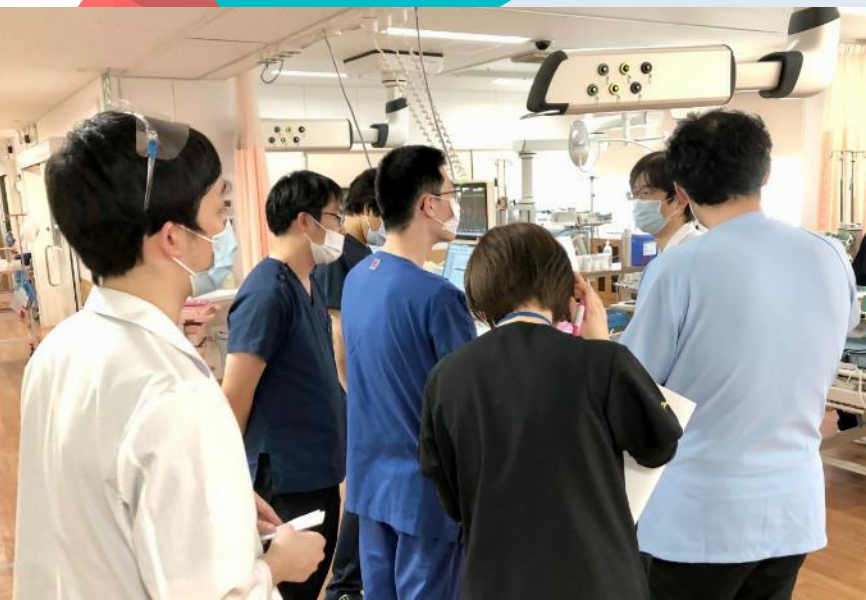
**もちろん専門医取得に必要な症例数は  
充分！**





ICU管理も  
経験できる

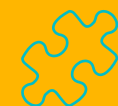
- ベッド数 20床（2019年12月に移転したばかり！）
- 集中治療専従医が診療・指導
- 呼吸管理、循環管理（補助循環装置）、血液浄化療法、栄養管理
- 管理症例
  - ✓ ハイリスク術後患者
  - ✓ 重症感染症
  - ✓ 呼吸不全
  - ✓ 複数の合併症をもつ重症患者



希望すれば  
ペインクリニック  
も



- 週3回(月、水、金)の外来診療
- 外来患者数4052名、新規患者151名(2021年度)
- さまざまな痛みへのアプローチの仕方を学べる
  - ✓ 薬物療法
  - ✓ 神経ブロック(超音波ガイド下を含む)
  - ✓ 漢方治療





# 様々な特徴をもつ連携施設での勤務も

赤穂市民病院  
神戸市立医療センター西市民病院  
公立豊岡病院  
神戸市立医療センター中央市民病院  
兵庫県立尼崎総合医療センター

医仁会武田総合病院  
京都市立病院  
京都桂病院  
国立病院機構 京都医療センター  
日本バプテスト病院  
三菱京都病院

大阪赤十字病院  
北野病院  
済生会野江病院  
市立岸和田市民病院  
枚方公済病院

大津市民病院  
大津赤十字病院  
滋賀県立総合病院

麻生 飯塚病院

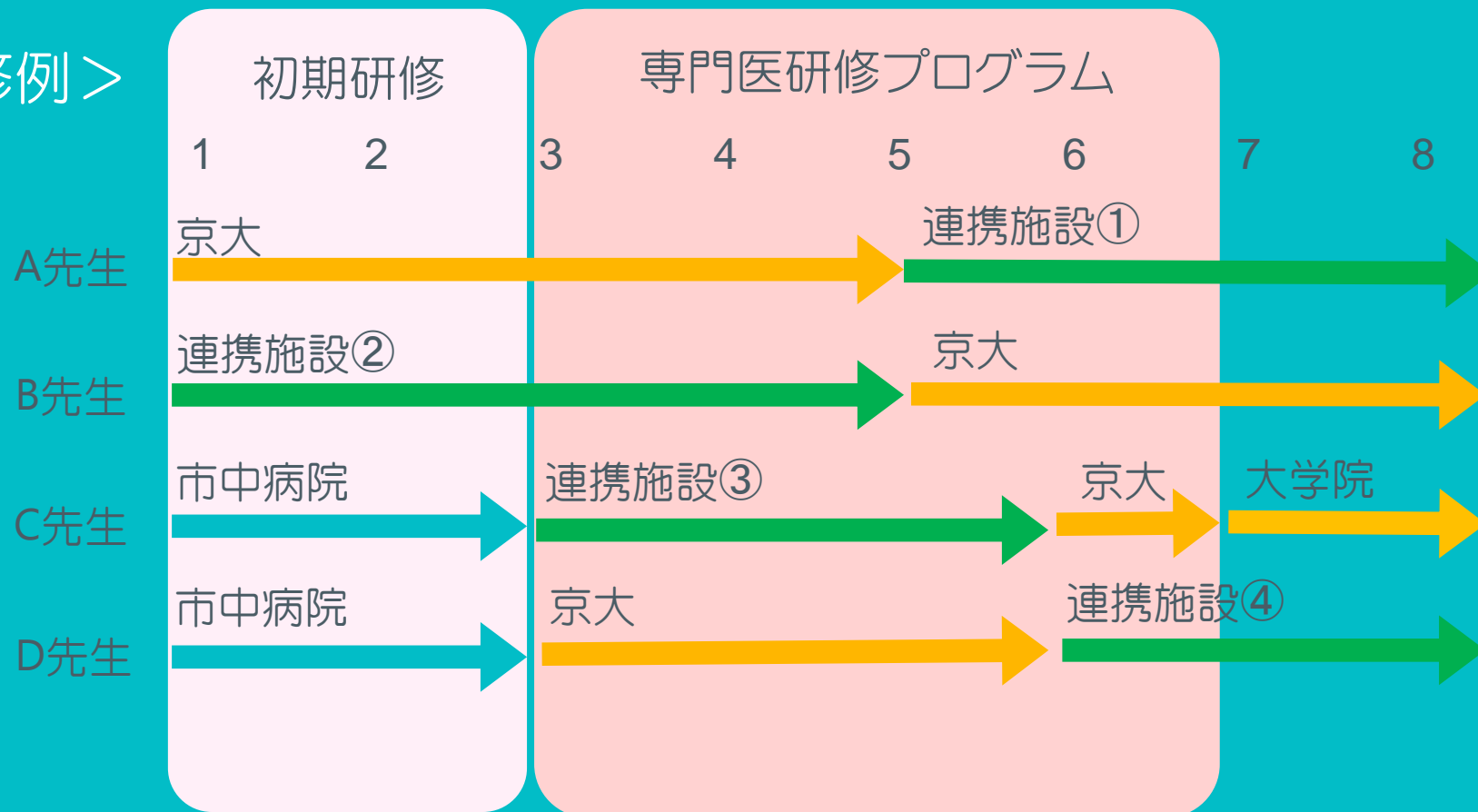
高松赤十字病院





# 連携施設へ行くタイミングや期間は個々に相談します

## <研修例>





## 京大研修への Q & A



Q. 当直は月何回くらい？  
毎日帰りは遅くなりますか？



A. 当直は月4～5回で、上級医と一緒にです。  
当直の翌日は短めの症例に当たるよう考慮しています。

A. 症例は短いものも長いものもあるので、  
毎日遅くなることはありません。



# 京大研修への Q & A



Q. 朝は毎日早いですか？



A. その日の症例によってだいぶ変わります。  
症例カンファレンスがあるので毎日8時までに来ますが、  
移植や心外があたっている日は6時台に来ることも  
あります。



## 京大研修への Q & A



Q. お給料はどうですか？



A. 生活するのには困らないお給料だと思います。  
詳しくは見学に来ていただいた時やWeb説明会  
でお話しします。



# 京大研修への Q & A



Q. 他大学出身でも馴染めますか？



A. 私は他大学出身なので恐る恐る入局しましたが、指導医の先生方、専攻医の先輩方は優しく、分け隔てなく接して下さいます。居心地がいいです。

A. 2018～2022年の新専攻医は、京大卒業生9人、他大学卒業生11人でした。初期研修先もみんな様々です。



## 京大研修への Q & A



Q. 指導医は厳しいですか？

A. 全然厳しくないと思います。  
教育熱心な方も多く、困った時は助けてくれて  
相談しやすい雰囲気です。

A. 麻酔の方法は自由度があり、自分で考えて  
麻酔ができます。



## 京大研修への Q & A



Q. どんな人に京大麻酔科はおすすめですか？

A. 経験豊富な指導医の元で、色々な症例を経験したい人。

A. 多くの同年代と一緒に切磋琢磨したい人。

A. 集中治療やペインクリニックにも興味がある人。

A. 学会発表などの指導もしっかり受けたい人。  
研究や大学院入学も考えている人。



## 京大研修への Q & A



Q. 市中病院と迷ってるんですが…



A. 医局という堅いイメージがどうしてもありますが、京大麻酔科は**まったくそういうことはありません**。自分のやりたい症例、働きたい病院、働き方など、可能な限り対応します。

A. ASA-PS1の患者から京大病院でしか診られない重症・特殊疾患まで幅広い麻酔を経験出来るので、**麻酔科医としての力はかなり向上すると思います！**





## 江木教授からのメッセージ



京都大学麻酔科は、アットホームで自由な雰囲気の中で、皆が助け合いの心をもって患者さんの診療にあたっています。専攻医プログラムだけではなく、サブスペシャリティ取得や基礎研究・臨床研究など様々な先生方の目的に応じて、成長と活躍ができる麻酔科を目指しています。

一度、見学にお越しただけであれば、その魅力に気付いていただけるのではないかと思います。過ごしやすい京都の街で、一緒に研鑽できることを楽しみにしています。





見学をお待ちしています！



見学希望、ご質問などはこちらまで↓お気軽にお問い合わせください♪  
<http://anesthesia.kuhp.kyoto-u.ac.jp/contact>

